

# 藤嶺藤沢高校だより 12月号

藤嶺学園藤沢高等学校 〒251-0001 藤沢市西富 1-7-1  
Tel 0466-23-3150 <https://www.tohrei-fujisawa.ed.jp/>  
(文責：高校教頭 香西義之)

2025年12月23日(火)発行

## 【コートの自由化と制服の意義】

長かった二学期も、本日をもって一つの節目を迎えます。藤嶺祭、研修旅行、総合学習など、行事の多い学期ではありましたが、いずれの場面においても、生徒諸君が真剣に、そして誠実に取り組む姿を数多く目にすることができました。

さて、この冬より、コートについては学校指定以外のものの着用も認めることとしました。ただし、色や丈などについては一定の基準を設けています。大半の生徒はその趣旨を理解し、規定を守っていますが、残念ながら一部には基準から外れた着用も見受けられます。今回の「コート自由化」は、生徒会からの要望を受け、学校と生徒が相互の信頼のもとに交わした約束によって成り立っています。その意味を十分に理解し、ルールを守ったうえで着用してもらいたいと願っています。

この件について生徒会と話し合う際、「何のために制服があるのかを考えてほしい」と伝えました。制服の規定を考える以前に、その意義を深く理解してもらいたかったからです。

制服の意義としては、「学校の一体感を育むこと」「場にふさわしい服装感覚を養うこと」「経済的負担の公平性を保つこと」などが一般に挙げられます。私はこれらに加え、制服の重要な意義の一つに「同一化」があると考えています。「同一化」は、見方によっては「没個性化」と映るかもしれませんが、しかし、服装によって生じる個性は、学校という場において本来求められるものではありません。外見によって周囲との差別化を図るのではなく、あえて「同一化」することで、生徒諸君はより本質的な部分で自らを差別化せざるを得なくなります。

その本質とは、「正しい行動」や「共有される価値観」といった、人として大切にすべき事柄です。本校においてそれは、「勇猛精進」や「質実剛健」という校訓にほかなりません。「質実剛健」とは、飾り気がなく、誠実で、心身ともに強くたくましいことを意味します。だからこそ、制服を正しく身にまとい、コートも規定に沿ったものを着用してほしいのです。

ちなみに、「同一化」は英語では *identification* と訳され、いわゆる「アイデンティティ」を形成するものと言い換えることができます。皆さんが身に着けている制服は、



藤嶺藤沢というアイデンティティを共有している証でもあります。アイデンティティという言葉は日本語では捉えにくい面がありますが、オックスフォード英英辞典では “*the characteristics determining who or what a person or thing is*” と定義されています。すなわち、「その人や物が何者であるかを決定づける特徴」という意味です。



制服とは、皆さんが藤嶺藤沢の生徒であることを明確に示すものであり、その藤嶺藤沢のアイデンティティには、「質実剛健」「勇猛精進」の精神が含まれています。制服を着るということは、その校訓の精神を体現する存在であることを自らに課すことでもあります。だからこそ、皆さんには制服を誇りをもって大切にしてほしいと、心から願っています。

## 【高校2年生 探究発表会】

12月22日、高校2年生による探究発表会が行われました。本発表会は、研修旅行におけるフィールドワークでの学びを土台とし、事前・事後に実施したワークショップを通して深めた探究の成果を発表する場として実施されました。

今回発表を行ったのは、12月15日に実施された全体発表会において選出された6グループ

(各テーマ2班)です。いずれも「地域」を共通テーマとし、各地の特色や課題に着目した発表が行われました。



九州方面・長崎グループは「地域の隠れた“タカラ”の探し方・届け方」をテーマに、地域資源の再発見と発信の在り方を提案しました。九州方面・東彼杵（ひがしそのぎ）グループは、「まちが“自分ごと”になる、一人ひとりが主役のまちづくり」を掲げ、住民の主体性に着目した地域づくりの可能性を探りました。また、東北方面グループは「人が集まる“まち”の仕掛けづくり」をテーマに、人の流れを生み出す工夫や仕組みについて考察しました。

各グループは、地域の課題を的確に捉え、分析したうえで具体的な解決策を提示する班、町の魅力をラップという斬新な表現で発信する班、コミカルな映像を用いて分かりやすく伝える班など、表現方法にも工夫が凝らされていました。いずれの発表も、選抜されたグループにふさわしく、内容の深さと聞き手を惹きつける力を兼ね備えたものでした。

当日は学級PTAの日と重なり、保護者の皆さまを前にした発表となりました。緊張感のある雰囲気の中ではありますが、それを感じさせない堂々とした姿で探究の成果を発表する生徒の姿は、大変印象的でした。今回の発表会は、生徒一人ひとりの成長と、探究学習の確かな手応えを感じさせる機会となりました。

## 【これから1月中旬までの主な行事予定(高校)】

25日(木)：事務所納め

28日(日)～1月3日(土)：学校閉鎖期間

1月 7日(水)：職員打合せ

8日(木)：第3学期始業式「ブレザー」「正式ネクタイ」着用  
高1・2:2限から平常授業 高3:2限LHR

8日(木)～16日(金)：共通テスト直前ゼミ

13日(火)～15日(木)：高1・2勉強合宿

17日(土)～18日(日)：大学入学共通テスト

20日(火)：高1総合学力テスト

\*高2卒業茶会の予定

2A：2/14(土)      2B：3/7(土)      2C：3/14(土)

2D：1/17(土)      2E：1/24(土)      2F：2/7(土)